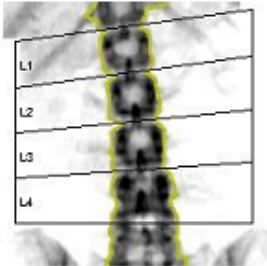


骨密度測定結果の見方

骨密度測定結果

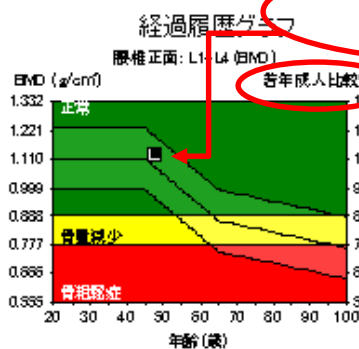
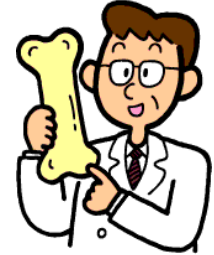
氏名: 一般女性の場合 ID: 身長/体重 151.0 cm / 60.0 kg
 生年月日: 性別: 女性 47.8 歳 測定日:



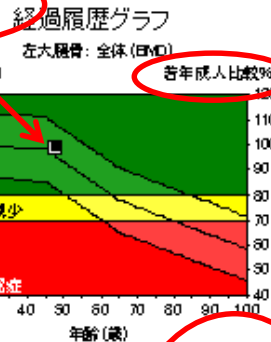
若年成人比較

L1~L2= 99%
 L1~L3= 100%
 L1~L4= 102%
 L2~L3= 102%
 L2~L4= 104%
 L3~L4= 104%

大腿骨 = 95%
 頸部
 大腿骨 = 99%
 近位全体



あなたの測定値



若年成人比較
 20~44歳(健康な人)の骨密度の平均値を100%として、現在の自分の骨密度が何%であるかを比較した数値

測定年月日	年齢	部位	領域	BMD(骨密度)	同年齢比較	Tスコア	若年成人比較
2015/01/21	47.8	腰椎正面	L1-L4	1.129 g/cm ³	105%	0.2	102%
2015/01/21	47.8	左大腿骨	全体	0.926 g/cm ³	104%	-0.1	99%

原発性骨粗鬆症の判定基準(脆弱性骨折無し)

- 正常: 若年成人の 80%以上
- 骨量減少: 若年成人の 70~80%
- 骨粗鬆症: 若年成人の 70%以下

- 若年成人比較(%)が 80%以上 ⇒ 正常
- 70~80% ⇒ 骨量減少
- 70%以下 ⇒ 骨粗鬆症

※ 若年成人比較値が低い値で判定されます(ガイドラインより)。詳しくは医師の指示に従って下さい。

骨粗鬆症は骨量のみでは診断できません。

自己判断せずに専門医に相談しましょう。

市立芦屋病院 放射線科

